

令和元年度「学校関係者評価」の結果について

1 評価結果（自己評価の内容は適切か）

評価：「概ね適切である」

2 自己評価についての意見・感想等

※主語	評価項目	自己評価への意見・感想等
子どもは	1 み仏さまを拜むことができる	△「み仏さまを拜む」の評価が悪い。お寺の幼稚園なので、100点になるよう教育してもらいたい。
	2 感謝や反省の気持ちが育っている	
	3 先生や保護者のお話をしっかり聞くことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・3や「あいさつ」については、年中～年長にはよいが、年少～年少少には難しい。職員や年長・年中児がお手本になって年少・年少少が学ぶ環境が大切だ。 ・「聞く」については、子どもが「聞いているか」ではなく話をする側の「伝え方」が大切と思う。 ・小学校でも聞くことの評価が低く同じだ。特に低学年ほどその傾向がある。大切なことはしっかりと聞かせるようにすることです。
	4 友達と仲良くし、毎日楽しく登園している	
教職員は	1 子どもの心に寄り添い、一人一人の可能性を伸ばそうとする姿がある	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方が子どもたち一人一人のために一生懸命努力されていることが分かり、子どもたちと遊んでいるようでも実は職員同士がしっかりと連携が取れていることがよく分かった。
	2 子どものことで問題が生じたとき、適切にかかわり解決・改善に導こうとしている	○担任の先生以外もよく見てくださっている。先生方も自分に厳しめだと思った。
	3 気軽に話しかけやすく、いろいろなことへ誠意ある対応をしている	<ul style="list-style-type: none"> ・親もですが、子は先生の鏡だと思うのでこれからもよろしくお願ひしたい。 ○親しみのある園づくりに励まれていると思う。
	4 各自の研修課題（うたや折り紙、ピアノ等の技能）の充実に努めると共に、「主体的・対話的で、深い学び」（指導法）の研修に努めた	<ul style="list-style-type: none"> ○職員一人一人が課題をもって研修されていることを知った。職歴により差が出ることは当然です。引き続き自己研鑽に努めてほしい。 △私の子どもは先生がピアノを弾く姿にあこがれる的なものがあるのではと思います。家でもよく先生のまねをしてキーボードで幼稚園で聞く音楽を弾いてまねしているので、先生がピアノを弾く姿がなくなるのは少し寂しく思いました。
	5 各自の園務分掌では、ハウレンソウをもとに組織的な取り組み（P-D-C-A）「計画～実践～チェック（評価）～改善」に努めた	・教職員の評価で、研修やP D C Aに関する項目が低いのは、先生方にそれだけ伸びしろがあるということで、今後「ワン・チーム」として、園の教育課題や目標になっていけばよい。
	6 出勤簿押印や勤務時間を自覚し、他者と共に協働し、自らあいさつ等率先垂範し、机上の整理整頓に努めた	

恵光幼稚園は	1	教育・保育内容は保育計画、園だより、クラス便り等で保護者に伝え、より良い運営が図られている	<p>○園からの便りやホームページもよく出されていて、園児の園児の様子を見たり聞いたりするのを保護者が楽しみにしていることがよく分かります。また、行事にいつでも参観してくださいという園の姿勢も素晴らしい。</p> <p>○地域の方々とも連携がしっかりとられていると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小さい子どもが減る中での役割を考えることも必要ではないか。 ・園長に「職員数アップなど充実を図っていただきたい」とありましたが、経営もあり大変な中だと思いますが、是非お願いします。
	2	園長・主幹便りやホームページ等により、園の方針や取組を積極的に情報発信したり、分かりやすく説明したりしている	<ul style="list-style-type: none"> ・病気などで、ホームページに載せる基準の説明があると分かりやすい。 ○ホームページで園の活動が知れるのでとてもいいと思う。
	3	保育室や廊下等で写真や子どもたちの作品を掲示する、季節や行事等と関連した教育的環境づくりに努めている	○教室や園の廊下もたくさんの飾りや写真、忙しい中いつそんな仕事をされているんだろうと思うくらいです。すごいな～いつも感心しています。
	4	清掃や整理整頓に努め、安心・安全な環境が保たれている	・新設された遊具のことなどよく分かりました。
保育活動・環境等について	1	子どもは進んであいさつすることができる	
	2	子ども一人一人の心に寄り添う保育や絵本の読み聞かせ、基本的な生活習慣の修得、小さい子に優しくする取組みで、心豊かな子どもの育成を図っている	
	3	集団リズムや戸外遊びへの取組み、一人一鉢活動や花と緑の環境は、心豊かな子どもを育てる環境として役立っている	・一人一鉢の活動などがあってとてもいいと思う。
	4	連絡帳や写真ポートフォリオで、連携が進められている	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳については、保護者の間でもよく話に上がります。連絡事項だけという方もいれば、やはり幼稚園の様子を知りたい、書いてほしいという方がいます。連絡帳は保護者からの連絡用と、はっきりしていればよい。 ・連絡帳を見る時間がなかなか取れないのはよく分かります。園児は目を離すわけにはいきません。しかし、保護者が子どもに関する大切なこと（体調面）やお願いなどあると思いますので、連絡帳は朝の早い時間に見ることができるよう手立て（交代制など）が必要だと思います。 ○ポートフォリオ等で職員一人一人が子どもたちのことをしっかり見てくださっているのが伝わります。また、ホームページも充実した内容になっており素晴らしいと感じます。 ・連絡帳の使用目的の周知があるといいと思います。
	5	食べる喜びや楽しさ、食べ物への興味や関心を高め、食の大切さに気付き、進んで食べようとする気持ちを育てている	・クッキングで何を作るのか入れて欲しい。「ピザを作ります」だけでよいので。「クッキング（ピザ）」みたいな。
【その他の意見等】			
<ul style="list-style-type: none"> ・先生方がまじめに真摯に自己評価された結果という印象です。保護者評価と職員評価の点数とその差に素晴らしさと、今後の期待を感じています。 ・今回が最初の取組みなので、評価や意見をするのが難しいです。 ・いつも良くしてくださって本当に感謝しています。こんな気持ちでいますので、先生方の自己評価の低さに少し驚いたところでした。 			